



コース カタログ

最終リビジョン: 2022 年 12 月

Fully Automated Enterprise™ (完全に自動化したエンタープライズ環境)
の実現に向けてオートメーションの力を広く活用していただくための、
世界初の**無料**オンライン学習プラットフォームです。





RPA 学習プラットフォーム分野で第 1 位

300 種類以上の無料コースを 10 言語で提供
20 種類以上の UiPath 製品を網羅
1,000,000 名以上の登録ユーザー





エグゼクティブ サマリー

スライド 4~8



ビジネス ユーザーと市民開発者 向けのコース

スライド 9~15



職種ベースの学習

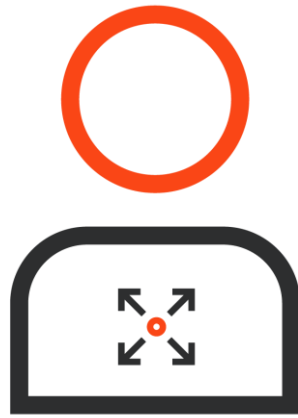
スライド 16~29

誰でも利用できる、 オートメーションについての無料オンライン トレーニング

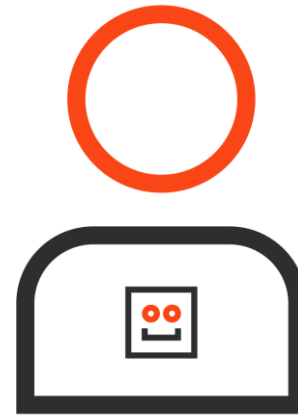
UiPath アカデミーは、企業内におけるポジションにかかわらず、自動化がもたらす変革をすべての人が受け入れ、積極的に参加していくための道を開きます。



判断意思決定者



センター オブ
エクセレンス (CoE)
のメンバー



市民開発者



ビジネス
ユーザー

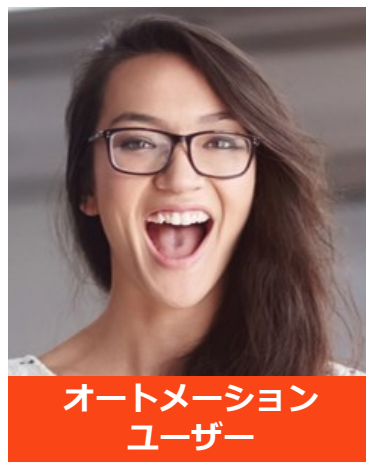
職種ベースの学習

自動化が、ビジネスを変えていきます。新たな職種が生まれています。また、スキルセットに自動化が加わることで、既存の職種にも変化が起きています。どんな人でも、自分に合ったコースを選べます。

[学習プランに移動する](#)

[学習プランに移動する \(英語\)](#)

[学習プランに移動する \(英語\)](#)



[学習プランに移動する](#)

[学習プランに移動する \(英語\)](#)

[学習プランに移動する \(英語\)](#)



製品別トレーニング

使いたい製品に合わせたトレーニング



Discover

Automation Hub
[UiPath Automation Hub
基礎 コース](#)

Task Capture
[UiPath Task Capture
コース \(英語\)](#)

Process Mining
[UiPath Process Mining
App One コース \(英語\)](#)

Task Mining
[UiPath Task Mining
コース \(英語\)](#)



開発

Studio
[「RPA 開発へようこそ」
コース](#)

StudioX
[「StudioX による初めてのオート
メーション開発」コース](#)

Document Understanding
[UiPath Document Understanding
Overview コース \(英語\)](#)

Automation Ops
[UiPath Automation Ops
コース \(英語\)](#)



管理

Orchestrator
[「RPA 開発者
のための Orchestrator」コース](#)

AI Center
[UiPath AI Center
Overviewコース \(英語\)](#)

Test Suite
[UiPath Test Suite 基礎コース](#)

Data Service
[UiPath Data Service
コース \(英語\)](#)

UiPath Insights
[UiPath Insights コース \(英語\)](#)



実行

**Robot – Attended と
Unattended**
[Get Started with UiPath Robots
コース \(英語\)](#)

IT オートメーション
[IT Automation コース \(英語\)](#)

Integration Service *new*
[UiPath Integration Service
コース \(英語\)](#)



協働

アプリ
[UiPath Apps コース \(英語\)](#)

Assistant
[UiPath Assistant コース \(英語\)](#)

Action Center
[UiPath Action Center
コース \(英語\)](#)

UiPath Platform デプロイ オプション



Automation Cloud



Automation Suite *new*



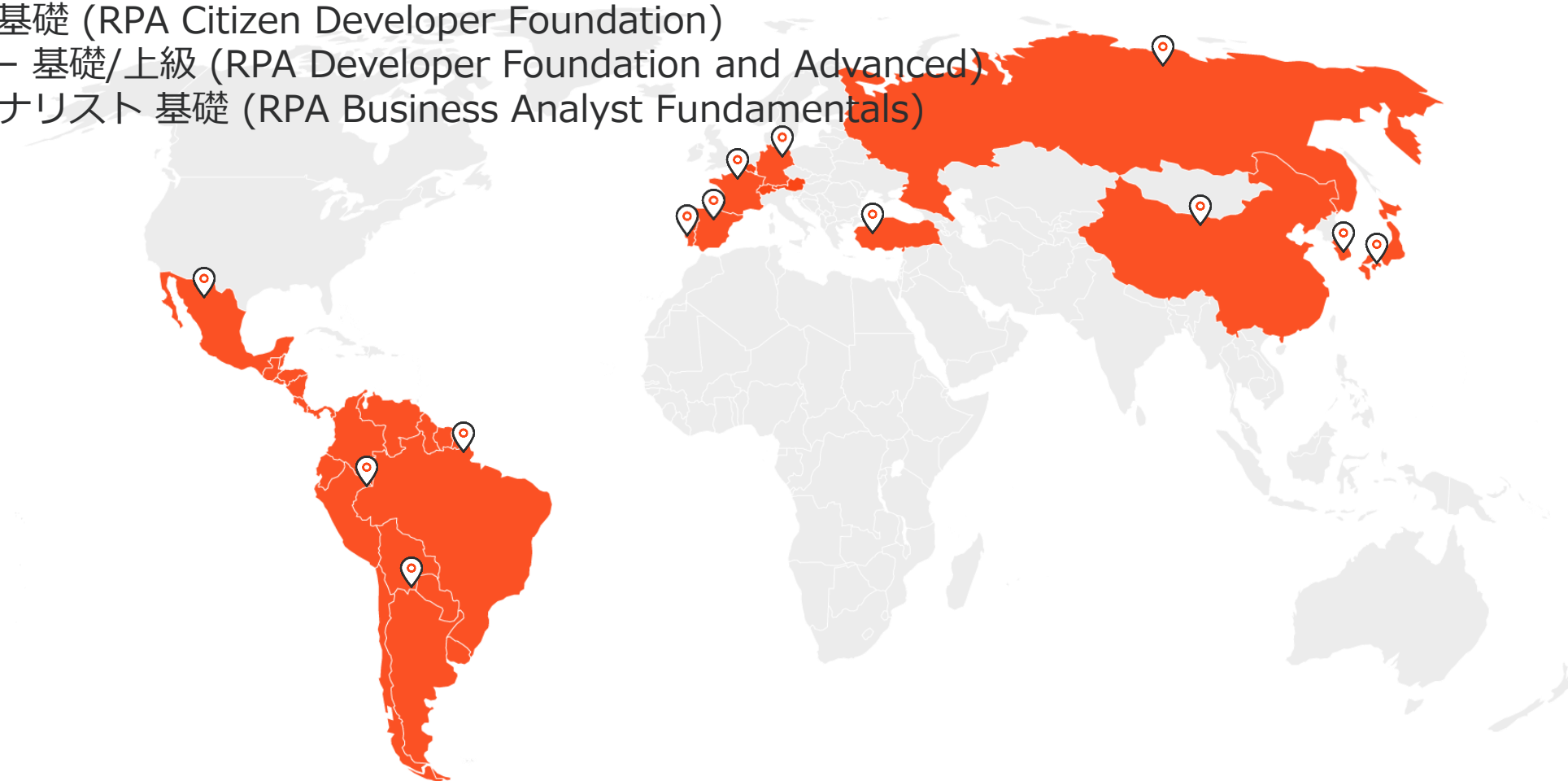
製品別

母国語で学べる学習コンテンツ

日本語 * 中国語 * フランス語 * ドイツ語 * 韓国語 * ポルトガル語 * ロシア語 * スペイン語 * トルコ語

特に利用者が多い次のコースは、複数の言語で利用できます。

- RPA と自動化入門 (Introduction to RPA and Automation)
- RPA 市民開発者 基礎 (RPA Citizen Developer Foundation)
- RPA デベロッパー 基礎/上級 (RPA Developer Foundation and Advanced)
- RPA ビジネス アナリスト 基礎 (RPA Business Analyst Fundamentals)



UiPath™ Academy が選ばれる理由



ビデオ ベースの学習と開発の実践

受講者が実際に開発するように促す、高品質のビデオとダウンロード可能なリソース



認定の準備

UiPath 認定プロフェッショナル試験に備えるための、専用トレーニング



職種ベースの学習プラン

自動化に取り組む 10 種類以上の職種に合わせて用意された、学習コンテンツ



UiPath 製品トレーニング

UiPath Platform に含まれる 20 種類以上の製品それぞれに、1 つのコースを用意



複数の言語で受講可能

最も重要なコースは、10 言語以上で受講可能



ビジネス ユーザーと 市民開発者向けのコース



RPA スターター

ここがすべての出発点

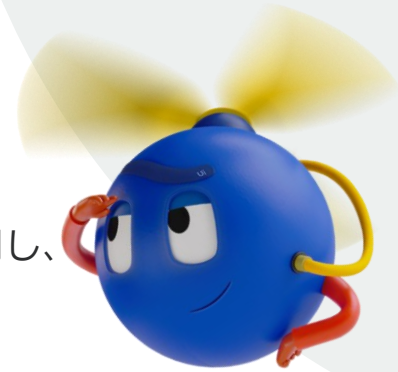
どのような職種に就いていても、ロボティック プロセス オートメーション (RPA)

や自動化についてまだよく知らない場合は、ここから始めるのが一番です。

基本的な概念について学習してから、ビジネス ユーザー向けのツールである UiPath StudioX を使用し、ガイドに従って最初のオートメーションを実際に開発することができます。

次の 2 つのコースで構成される [RPA スターター](#)を使って、全員を対象としたトレーニングを実施できます。

- RPA と自動化入門
- StudioX による初めてのオートメーション開発



RPA と自動化入門

オートメーションの基本について学ぶコースで、RPA と自動化の世界への入口になります。

RPA について紹介し、「なぜ RPA とオートメーションがこれほど話題になっているのか」、「なぜ UiPath を選ぶのか」といった疑問に答えます。

所要時間: 1 時間

[ここからコースにアクセスできます](#)



StudioX による 初めてのオートメーション開発

RPA、オートメーション、関連する概念について把握できたら、次は実践してみましょう。

StudioX について段階的に説明するこのコースで、オートメーションの開発を体験できます。

StudioX はビジネス ユーザー用のオートメーション ツールで、コーディングの経験がなくても使うことができます。

このコースは、オートメーションをどのように開発できるかを実際に示すだけでなく、StudioX を使った業務自動化を目指した学習プランである「RPA 市民開発者 基礎」への橋渡しという役割も担っています。

所要時間: 2.5 時間

[ここからコースにアクセスできます](#)



ビジネス ユーザー向けのコース

ロボットの使い方や使用する製品に応じて、十分に使いこなせるようになるためのさまざまなコースが用意されています

- UiPath Assistant をインストールして、自分の業務の自動化に利用していますか？
ぜひ、[UiPath Assistant コース \(英語\)](#) をチェックしてみてください。
- 自分のマシン上にないロボットを使った自動化プロセスを開始しようとしていますか？
プロセスの動作を検証しようとしていますか？
この 2 つのいずれかに当てはまる場合には、
[UiPath Action Center コース \(英語\)](#) をチェックしてみましょう。
- 自動化が必要なプロセスやタスクについて提案し、その実現を支援する形で社内の自動化プログラムに関わっていますか？
では、[UiPath Automation Hub 基礎コース](#) を受講してみましょう。



RPA 市民開発者

プロフィールと学習ジャーニー

■ どんな役割がありますか？

簡単に言えば、RPA 市民開発者は自分の仕事とチームの仕事を可能な限り自動化します。

財務、マーケティング、法務など、あらゆる部門で必要とされる可能性があります。

■ どのように学習を進めますか？

まず、「RPA スターター」の一部でもあり、StudioX の主な機能をプレビューすることを目的としている「**StudioX による初めてのオートメーション開発**」コースから始めます。

次の「市民開発者のジャーニーへようこそ」コースでは、可能な限り自動化するために必要な基本概念について学びます。

その後、ファイルとフォルダー操作、ユーザー インターフェイスの自動化に関する専用コースに進み、反復処理やエラー処理などについても学びます。

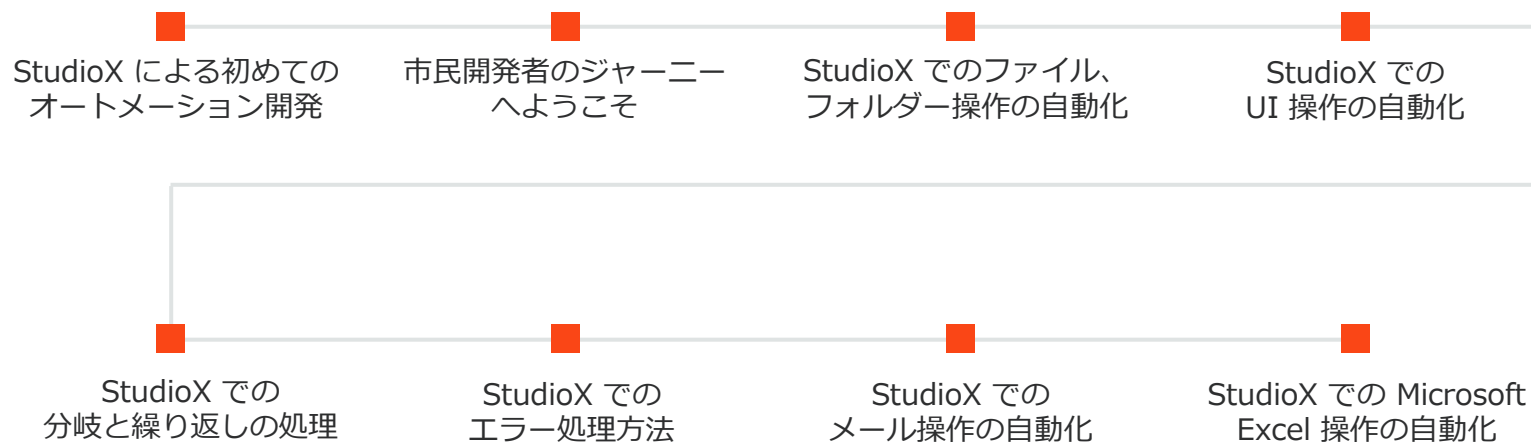
この流れで学習することで、ビジネスで使用される最も重要なテクノロジー (Excel やメール) を自動化する方法を学ぶ準備も整っているでしょう。

次のスライドで、全体の構成とリンクを確認できます。



RPA 市民開発者 基礎

学習プランの構成と必須情報



前提条件: 技術面で進歩したいという気持ちさえあれば、特にほかの前提条件はありません。

所要時間: 14 時間

完全ローカライズ済みの言語: 日本語、フランス語、トルコ語、中国語、スペイン語、ドイツ語、韓国語

[学習プランにアクセスする](#)

ご注目! コースはすべて、学習プランの一部として受講することも、個別に受講することもできます。

職種ベースの学習

Fully Automated Enterprise (完全に自動化されたエンタープライズ環境) を目指す企業には、自動化の機会を見つけ、オートメーションの開発と管理を行えるだけの専門知識を社内に用意し、広げていくことが求められます。

このような専門知識は「センター オブ エクセレンス (CoE)」の形をとります。

センター オブ エクセレンスを社内に形成し、この重要な役割を果たしてもらうために活用できる、職種に合わせた学習コースについてご紹介します。

オートメーション開発者

プロフィールと学習ジャーニー

▪ どんな役割がありますか？

オートメーション開発者は、すべての自動化プログラムのエンジン役です。

自動化の機会に対して企業規模のオートメーションを開発することで、自動化を実現します。

そのために、UiPath Studio や UiPath Platform のその他のコンポーネントを活用し、技術面のスキルとビジネス面のスキルの両方を駆使します。

▪ どのように学習を進めますか？

まず **RPA デベロッパー 基礎**から始めます。

修了時には、企業規模のオートメーションのコンポーネントを開発できるようになるでしょう。

RPA アソシエイト資格試験を受けることもできます。

続いて **RPA デベロッパー 上級**を受講すれば、企業のオートメーションを最初から最後まで独力で開発する準備ができます。

RPA デベロッパー 上級資格試験を受けることもできます。

その後も、UiPath アカデミーにあるほかのコースを利用して新しいスキルや技術を**継続的に学習**できます。



RPA デベロッパー 基礎

学習プランの構成と必須情報



前提条件: 基本的なプログラミング スキル（言語不問）

所要時間: 36 時間

[学習プランにアクセスする](#)

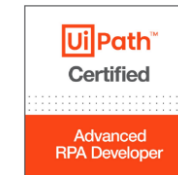
ご注目！ コースはすべて、学習プランの一部として受講することも、個別に受講することもできます。

RPA デベロッパー上級

学習プランの構成と必須情報

REFramework 概論コース

UiPath Studio 開発上級コース



前提条件: UiPath Studio および UiPath Platform のその他のコンポーネントを使用したRPA 開発についての専門知識

所要時間: 43 時間

[学習プランにアクセスする](#)

ご注目！ コースはすべて、学習プランの一部として受講することも、個別に受講することもできます。

UiPath アカデミーでは、**RPA 開発者のための継続的な学習**の機会を多数ご用意しています。

RPA 開発者が新しいシナリオの中で出会う新技術や、新たな自動化の機会に対応するための新製品や新機能、さらには既存のシナリオでの自動化のもっと優れた手法について知ることができるでしょう。

関連するコースの一覧を見るには、[コース (Courses)] ページのフィルターをご利用ください。

- 自動化できるタスクを引き受けてくれるアシスタントがいることには、大きな価値があります。有人オートメーション機能をフル活用する方法は、[Attended Automation for RPA Developers コース \(英語\)](#) で学べます。
- RPA の開発では **UI 要素**が非常に重要なので、複数のオートメーション間で再利用する方法が必要でした。UiPath の UI 要素ライブラリである [Object Repository コース \(英語\)](#) をご確認ください。
- RPA 開発者として**SAP** を扱う必要が出てくる可能性はかなり高いものです。適切なリソースとして、[SAP Automation with Studio コース \(英語\)](#) が用意されています。
- ユーザーにとって操作しやすい RPA オートメーションを開発するために、ユーザー インターフェイスが必要になる場合もあります。そのような場合には **UiPath Apps** がとても役立ちますが、これに[特化したコース \(英語\)](#) も用意されています。
- **UiPath Integration Service** は、**API** オートメーションと **UI** オートメーションを組み合わせるための UiPath Platform コンポーネントです。これにも[専用のコース \(英語\)](#) があります。
- **Orchestration Process** と **UiPath Action Center** を利用することで、エンドツーエンドの自動化が可能になりました。どのように機能させることができるか、[このコース \(英語\)](#) で学べます。
- **Linux でのオートメーションが必要ですか？** もちろん可能です。UiPath Studio なら、Linux 用のオートメーションの開発、実行、管理も可能です。[このコース \(英語\)](#) でその方法が学べます。
- プロセスを自動化するとき、**Chrome** を **WebDriver** 経由で使うという簡単な手法があります。その方法を説明した[コース \(英語\)](#) も用意されています。

RPA ソリューション アーキテクト

プロフィールと学習ジャーニー

■ どんな役割がありますか？

RPA ソリューション アーキテクトは、オートメーション ソリューションのアーキテクチャを定義し、ソリューションの開発と運用の技術スタックを選択します。

さらに、開発と実装の各段階を統括する役割もあります。

■ どのように学習を進めますか？

すべての RPA 開発機能に精通しておくことが必要なため、**RPA デベロッパー 基礎**と**RPA デベロッパー 上級**の両方のコースを受講することが必要です。

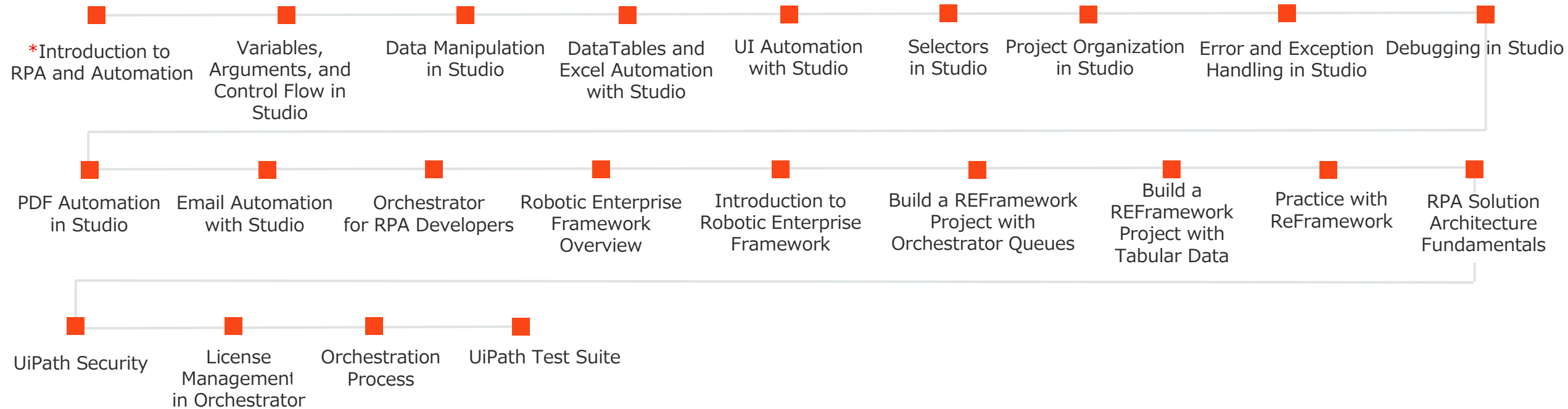
その後、職種ベースの入門コースである **RPA Solution Architecture Fundamentals** を受講しましょう。

さらに、**UiPath Test Suite** や **Orchestration Process** といった、自分の職種に関係する UiPath Platform のその他の機能やコンポーネントにも通じておくことが必要になります。



RPA Solution Architect Foundation (英語)

学習プランの構成と必須情報



前提条件: ソリューション アーキテクトとしての中級程度の経験またはシニア RPA 開発者としての豊富な経験

所要時間: 85 時間

[学習プランにアクセスする](#)

ご注目！ コースはすべて、学習プランの一部として受講することも、個別に受講することもできます。

* 対応する日本語コースを受講しても、こちらの学習プランには反映されません。

RPA インフラストラクチャ エンジニア

プロフィールと学習ジャーニー

■ どんな役割がありますか？

インフラストラクチャ エンジニアは確立された職種であり、スキルセットを継続的に向上させる必要があります。

企業が自動化を導入する際には、クラウド、ハイブリッド、オンプレミスなど、製品とデプロイする手法の組み合わせが無数に存在します。

RPA インフラストラクチャ エンジニアには、自動化ソリューションのインフラストラクチャに存在するあらゆる複雑な部分を管理する能力が必要です。

■ どのように学習を進めますか？

最初は、「**Introduction to RPA and Automation**」コースから始めましょう。

UiPath Platform のインフラストラクチャの基本的なニーズについては、「**RPA Infrastructure Fundamentals**」コースで、RPA の中核となるコンポーネントを中心に学習できます。

オンプレミスまたはパブリック クラウドに UiPath Platform 全体をデプロイする最も簡単な方法である UiPath Automation Suite については、

「**UiPath Automation Suite Overview**」コースで概観できます。

「**UiPath Automation Suite Installation**」コースから Automation Suite をインストールする方法を確認してください。

[学習プラン \(英語\) にアクセスする](#)



RPA ビジネス アナリスト

プロフィールと学習ジャーニー

■ どんな役割がありますか？

ビジネス アナリストはデジタル トランスフォーメーション プログラムのかぎとなる存在であり、ニーズの定義とソリューションの推薦という役割を果たします。分析の自動化というスキルセットを身につければ、自動化の機会についてよく理解して適切なソリューションを提案でき、ステークホルダーに対して価値を実現できます。

■ どのように学習を進めますか？

最初は、**Introduction to RPA and Automation** コースから始めましょう。RPA ビジネス アナリストの基本について、**RPA Business Analyst Fundamentals** コースで学べます。

[学習プラン \(英語\) にアクセスする](#)

■ どのような UiPath 製品を使用できますか？

- [UiPath Automation Hub 基礎コース](#) でプログラムを管理します。
- [UiPath Task Capture \(英語\)](#) でプロセスをそのまま文書化します。
- [UiPath Task Mining \(英語\)](#) で新しい機会を発見します。
- [UiPath Process Mining \(英語\)](#) で新しい機会を発見します。
- [UiPath Insights \(英語\)](#) でプログラムの効果を測定します。



RPA プロジェクト マネージャー

プロフィールと学習ジャーニー

■ どんな役割がありますか？

変更の実装を担当するチームを率いるプロジェクト マネージャーの主な役割については、よく知られています。

自動化のスキルセットは必須ではありませんが、デジタル トランスフォーメーション プログラムには RPA と自動化が継続的に関わってくることを考えれば、非常に有益です。

■ どのように学習を進めますか？

最初は、**Introduction to RPA and Automation** コースから始めましょう。

一般的な RPA プロジェクトの管理方法について、**RPA Implementation Methodology Fundamentals** コースで学ぶことができます。

[学習プランにアクセスする \(英語\)](#)

■ どのような UiPath 製品を使用できますか？

- [Introduction to Automation Operating Model \(英語\)](#)
- [AOM Foundations \(英語\)](#) (仮想インストラクターによるトレーニング)
- [UiPath Automation Hub 基礎コース](#)
- [UiPath Automation Hub Deep Dive \(英語\)](#)



Process Mining アナリスト (new)

プロフィールと学習ジャーニー

■ どんな役割がありますか？

プロセス アナリストは、組織の中でも比較的新しい職種です。その役割は、大量のデータに適用される科学的手法を使用して、自動化を含むプロセスを最適化する方法を見つけ出すことです。科学的な手法には、Process Mining や Task Mining などのツールが使用されます。

■ どのように学習を進めますか？

科学的な発見手法とそのための専用ツールについては、**Get Started with UiPath Process Mining** コースで学べます。分析の基礎については、**Process Analysis Fundamentals** コースで学べます。さらに高いレベルのプロセス分析については、**Process Analysis Advanced** で学べます。

[学習プラン \(英語\) にアクセスする](#)



RPA 運用マネージャー

プロフィールと学習ジャーニー

■ どんな役割がありますか？

大規模なデプロイの場合、企業にはロボット ワークフォースとオートメーションの管理にまつわる業務を担当する専門家が必要です。それが RPA 運用マネージャーです。

Orchestrator、Insights、さらには Automation Ops を使用して、オートメーション環境の健全性とパフォーマンスを監視し、必要に応じて適切な介入を行います。

■ どのように学習を進めますか？

最初は、[Introduction to RPA Automation コース \(英語\)](#) から始めましょう。

UiPath Orchestrator の主な機能については、

[RPA 開発者のための Orchestrator コース](#) で学べます。

UiPath Platform に含まれる分析ソリューションの使い方については、

[UiPath Insights コース \(英語\)](#) で学べます。

UiPath Platform のガバナンス機能については、

[UiPath Automation Ops コース \(英語\)](#) で学べます。



テスト エンジニア

プロフィールと学習ジャーニー

■ どんな役割がありますか？

あらゆる企業が、ソフトウェア ビジネスとかがわるようになっていきます。ソフトウェア開発にはテストが必要で、品質保証を担当するテスト エンジニアの役割は、ますます重要になってきています。

テスト エンジニアとしての効果をさらに高めるには、自動化を自分のスキルセットに加えることも必要です。UiPath Test Suite は、アプリケーション テスト、RPA テスト、さらにはモバイル デバイス テストなど、ソフトウェア テストに関わるテスト エンジニアのすべてのニーズに対応することを目的としています。

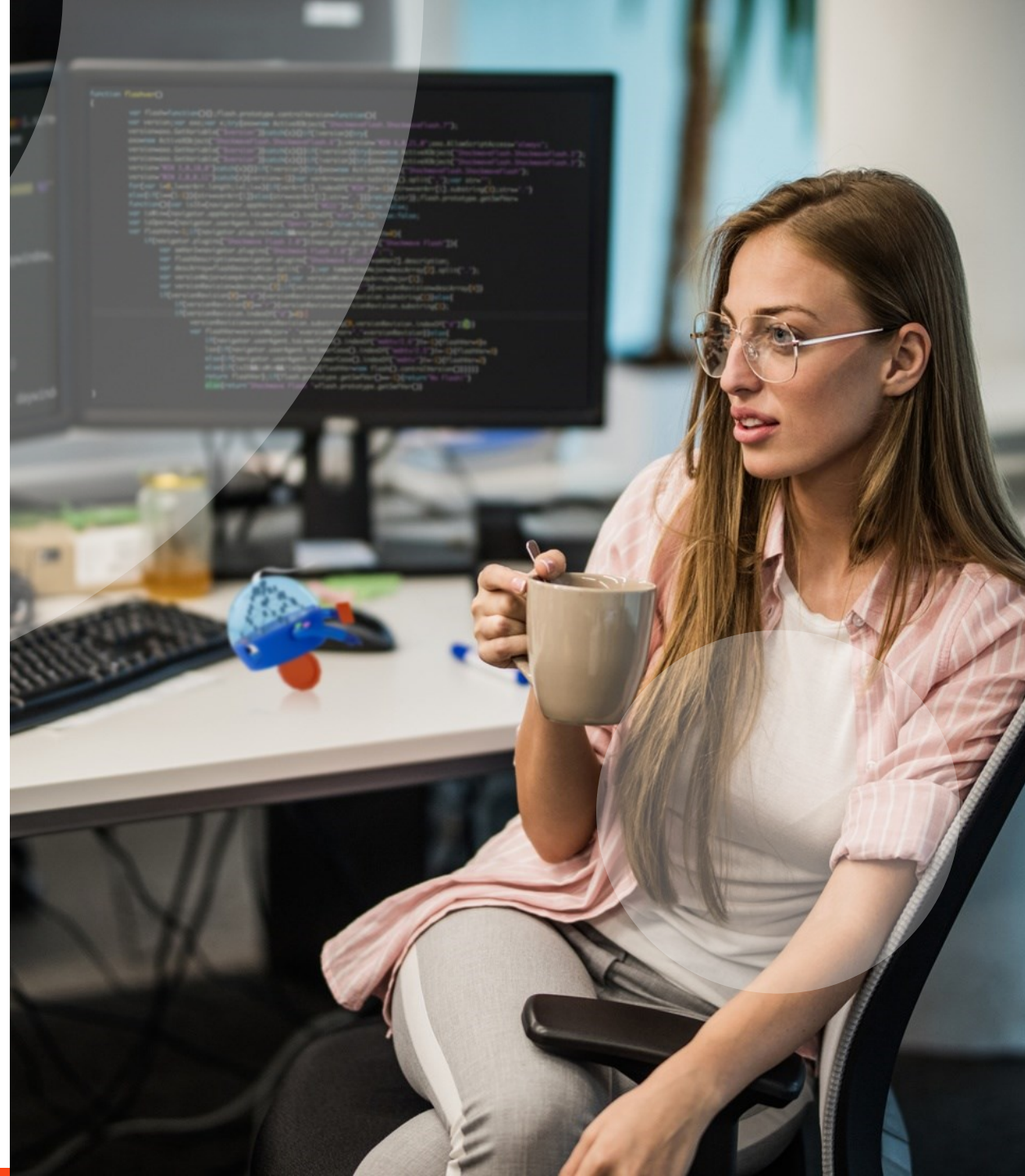
■ どのように学習を進めますか？

ソリューションの概要は、[UiPath Test Suite 基礎コース](#) で概観できます。なぜ [Studio Pro による RPA テスト](#) の重要性が増しているのか、そのために UiPath Test Suite をどのように機能させることができるかも把握しておきましょう。

アプリケーションのテストに使用する UiPath Test Suite の機能すべてについては、[Application Testing with UiPath Test Suite コース \(英語\)](#) で紹介されています。

UiPath Test Suite を使って SAP のあらゆるアクションを自動化する方法については、[SAP Automation with Studio コース \(英語\)](#) で学べます。

テスト プロジェクトの管理は、[UiPath Test Manager コース \(英語\)](#) で行います。



オートメーションプログラム マネージャー プロフィールと学習ジャーニー

■ どんな役割がありますか？

デジタル トランスフォーメーション プログラムの中心として自動化の実現に取り組む企業には、自動化プログラム全体を管理できる人材と、自動化プロジェクトの実装を担当する体制、つまり自動化のセンター オブ エクセレンスが必要です。

■ どのように学習を進めますか？

最初は、[Introduction to RPA Automation コース \(英語\)](#) から始めましょう。自動化プログラムの管理ツールである UiPath Automation Hub のすべてについては、[概要コース](#)と[詳細コース](#)という2つの追加コースで学べます。

社内にオートメーション運用モデルを立ち上げる方法については、[AOM Foundations コース \(英語\)](#) の仮想トレーニングで学べます。

新しい働き方に合わせて社内の役割を整備するためのプランを立てるには、[Up-Skilling Teams with an RPA Organizational Development Plan \(英語\)](#)コースを利用できます。

すべての人のために自動化を現実化するための Robot for Every Person フレームワークについて、[専用コース \(英語\)](#)で学べます。

自動化プログラムの測定方法については、[UiPath Insights コース \(英語\)](#) コースで学べます。



ありがとうございました

今すぐacademy.uipath.com にご登録ください。



このプレゼンテーションには、将来の見通しに関する記述が含まれる場合があります。将来の見通しに関する記述には、過去における事実ではないすべての記述が含まれます。「予測」、「思われる」、「想定」、「期待」、「意図」、「可能性」、「おそらく」、「プラン」、「プロジェクト」、「予定」、「かもしれない」、「だろう」、「予想」、「潜在的」、「継続的」といった用語やその否定形、および当社の期待、戦略、計画または意図に関連する類似の表現によって識別できる場合もあります。これらの声明には、その性質上、当社でコントロールできる範囲を超えた要因が含まれ、多くのリスクと不確実性が伴い、実際の結果、パフォーマンス、または成果が声明の中で予想または暗示されていたものとは大きく異なった、逆のものになる場合があります。当社の経営者は、声明に反映される期待が合理的であると考えていますが、将来の見通しに記載された将来の結果、活動レベル、パフォーマンス、イベントや状況の達成または発生を保証するものではありません。受信者は、これらの将来の見通しに過度に依拠することがないように注意が必要です。これら将来の見通しは記載された日付時点における記述であり、事実であると解釈されるべきではありません。

この会議は秘密厳守です。この会議に参加することで、当社が提供する情報を機密として保持し、当社の書面による明示的な事前の許可なく他の当事者に情報を開示しないことに同意するものとします。このプレゼンテーションに含まれる情報や、当社または当社の関連会社または従業員、取締役、代表者、役員、エージェント、アドバイザーが本プレゼンテーションに関連して提供する情報は、契約やその他の法的義務の根拠とされるものではなく、そのように解釈されるものでもありません。